

Kure College		Year	2022		Course Title	Elastic Design	
Course Information							
Course Code		0021		Course Category		Specialized / Compulsory	
Class Format		Lecture		Credits		Academic Credit: 2	
Department		Advanced Course, Project Design Engineering		Student Grade		Adv. 1st	
Term		Second Semester		Classes per Week		2	
Textbook and/or Teaching Materials		自作テキスト					
Instructor		Uedera Tetsuya					
Course Objectives							
1. 三次元弾性の基礎的な問題が計算できること. 2. 有限要素法による基礎的な構造解析ができること.							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		三次元弾性の基礎的な問題が適切に計算できる		三次元弾性の基礎的な問題が計算できる		三次元弾性の基礎的な問題が計算できない	
評価項目2		有限要素法による構造解析が適切にできる		有限要素法による構造解析ができる		有限要素法による構造解析ができない	
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 専攻科の学習・教育目標 (SC)							
Teaching Method							
Outline		本科で学習した材料力学Ⅰおよび材料力学Ⅱの基礎的知識を必要とする科目。また、一歩進んだ材料強度設計法を学習する科目。 弾性論を中心に授業を行い、二次元及び三次元弾性の基礎方程式に関する講義を行う。また、有限要素法を使用して、基礎的な構造解析を行う。 本授業は、就職に関連する。					
Style		講義と補助的に演習を行う。 また、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポート・課題等を実施する。 ※新型コロナウイルスの影響により、オンラインにて授業を実施することがあります。					
Notice		事象に関連する問題点を自分自身で探し、理解を広めるよう広範囲の学習をすること。 質問がある場合には、放課後やオフィスアワーを利用して積極的に質問に来ること。					
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	緒論				
		2nd	二次元及び三次元弾性		二次元弾性の応力とひずみ		
		3rd	二次元及び三次元弾性		二次元弾性の応力とひずみ		
		4th	二次元及び三次元弾性		二次元弾性の応力とひずみ		
		5th	二次元及び三次元弾性		三次元弾性の応力とひずみ		
		6th	二次元及び三次元弾性		三次元弾性の応力とひずみ		
		7th	二次元及び三次元弾性		三次元弾性の応力とひずみ		
		8th	二次元及び三次元弾性		主応力、ひずみエネルギー		
	4th Quarter	9th	二次元及び三次元弾性		主応力、ひずみエネルギー		
		10th	構造解析		二次元及び三次元弾性構造解析		
		11th	構造解析		二次元及び三次元弾性構造解析		
		12th	構造解析		二次元及び三次元弾性構造解析		
		13th	構造解析		二次元及び三次元弾性構造解析		
		14th	構造解析		二次元及び三次元弾性構造解析		
		15th	期末試験				
		16th	答案返却・解答説明				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100